

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課  
 担当名: 予算係  
 内線: 2236

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P26	警察署等冷暖房設備改修費			一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設維持管理費		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	警察法			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16	
						分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-6	
1 事業概要	近年は夏の気温が著しく上昇しており、冷房の不具合は、来庁者や職員の体調悪化に直結するものであるが、警察署等の冷暖房設備は、耐用年数を超過して使用しており、劣化により種々の故障が発生している。 また、メーカーによる修理対応も経年により困難となってきたことから、計画的な予防保全を推進する。  冷暖房設備改修 <span style="float: right;">△700千円</span>			5 事業説明 (1) 事業内容 冷暖房設備改修 ア 冷暖房設備更新 武南警察署、小川警察署 イ 冷暖房設備オーバーホール(久喜警察署、西入間警察署)  (2) 事業計画 令和8年度以降 個別計画に基づく整備  (3) 事業効果 警察署に来署された県民へのサービス、警察署等勤務員の執務環境及び被留置者に対する処遇維持、並びに各種設備の効率的運転を図ることができる。また、省エネ機器へ更新することにより、光熱水費の削減及び環境負荷の低減が可能となり、更新までの期間がある機器について予防保全を実施することで、突発的な高額修繕を抑制し、維持管理経費を削減する。 【活動指標(アウトプット)】 冷暖房更新2か所、オーバーホール2か所 【成果指標(アウトカム)】 省エネ機器への更新による光熱水費の削減  (4) 補正予算の概要 事業見直しによる減額及び脱炭素化推進事業債から一般単独事業債への財源更正						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.7人=16,150千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△700	1,000						△1,700	527,538	
現計額	528,238	526,000						2,238		

## 事業内訳書

事業名	警察署等冷暖房設備改修費		
単位事業名	冷暖房設備改修	予算額	△ 700千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・警察債	1,000	—	警察署庁舎建設事業債
一般財源	△1,700	—	
合計	△700	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△700	—	委託業務見直しによる減額
合計	△700	—	